

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年7月30日

【評価実施概要】

事業所番号	3870104191		
法人名	有限会社 スリー・ジー・ピー		
事業所名	グループホーム えくぼ		
所在地	愛媛県松山市西長戸町440 (電話) 089-911-0365		
管理者	兵頭 崇将		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年6月20日	評価確定日	平成20年7月30日
【情報提供票より】 (平成20年4月17日事業所記入)			
(1)組織概要			
開設年月日	平成16年6月30日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤	14人, 非常勤 1人, 常勤換算 14.5人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃 (平均月額)	28,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷 金	有 (円) (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (円) (無)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	300 円	昼食 400 円
	夕食	500 円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200 円		
(3)利用者の概要 (平成20年4月17日現在)			
利用者人数	18 名	男性 3 名	女性 15 名
要介護1	5 名	要介護2	1 名
要介護3	5 名	要介護4	6 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 82.4 歳	最低 69 歳	最高 98 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 あり・(なし)	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】	
●職員は、利用者一人ひとりの希望を大切に、ご本人が望まないことをしないように心がけておられる。調査訪問時、居室で休まれる方や居間でくつろぐ方、外のベンチでご家族の方がされる農作業を眺める方等、それぞれのペースで過ごしておられた。 ●朝や夜に入浴される利用者や毎日入浴を希望される方にも柔軟に支援されている。 ●居室には、ご本人の馴染みの家具が持ち込まれてあり、畳の間に布団を敷いておられる方もあった。テレビや机も置かれ、利用者個々が居心地よく過ごせる空間を作っておられた。	
【質向上への取組状況】	
▼ 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)	
・前回の外部評価をもとに項目ごとに改善計画を作成し、町内会に加入し、地域との付き合いを深めたいと考えておられた。	
▼ 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)	
・すべての職員で自己評価に取り組み、ケアの振り返りや再確認をされた。	
▼ 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)	
・会議に、町内の方が参加することでホームを知っていただくことができた。前回の評価結果についての改善の取り組みについて説明した。	
▼ 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)	
・ご家族の来訪時には意見や要望をお聞きしている。運営推進会議にご家族も出席され、事業所の取り組みについて意見をいただくこともある。	
▼ 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)	
・事業所は、町内会に加入された。事業所で行う夏祭りには地域の方も参加し、楽しまれている。	

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

[記入方法]

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。
- 各自己評価項目について、「取り組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。
- 「取り組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

- 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。
- 職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。
- チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームえくぼ

(ユニット名) さくらユニット

記入者(管理者)

氏 名 兵頭崇将

評価完了日 平成 20 年 6 月 6 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			家族等来訪者の目の届く所に掲示できてる		
			(外部評価)		
			「利用者のその人らしい暮らしを支える」を理念に揚げ、一人ひとりが地域とかかわりながら、暮らしていくことを目指しておられる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念の再確認の機会がなく、常に徹底しているとは言いがたい		勉強会やミーティング時に理念を再確認する機会を設ける
			(外部評価)		
			理念を居間に掲示し、いつでも見ることができるようにされている。現在は、理念について話すような機会は少なくなっている。		今後、事業所で行われる勉強会で理念について確認するような機会を持つことを計画されていた。さらに、事業所が目指すことを全職員で共有し、日々取り組めるような仕組み作りが期待される。
3		○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			夏祭・お月見会・敬老会・X'mas会等季節の行事を家族さんや地域の方々と取り組み、理念の浸透に努めている		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		○ 隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価)		
			山羊を見に来られたり、散歩の時にホームの近所を通る方々に挨拶をして日常的なつきあいに努めている		
5	3	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価)		
			近所の小学校の運動会の見学や、ホーム主催の夏祭り等を通して、近所の方々との交流に努めている		
			(外部評価)		
		事業所は、町内会に加入された。事業所で行う夏祭りには地域の方も参加し、楽しまれている。		ご家族から、地域の方の理解を得るために、事業所の広報誌を発行してはどうかというような提案もいただいている。事業所の取り組みを近隣の方達にもさらに知っていただけるよう、取り組みをすすめていかれてほしい。	
6		○ 事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価)		
			運営推進会議を通して地域貢献できるように、“ホームに求められるもの” “ホームができること” を話し合いできている		今後も“ホームに求められるもの” “ホームができること” 実際に取り組み可能なことをを題材に運営推進会議で話し合い、実践していく
7	4	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価)		
			自己評価を実際に運営者・管理者・職員で行い現状を把握してはいるが、具体的な改善に十分に取り組めていない		外部評価や相互評価に取り組み、客観的に問題や改善点を捉え、職員ミーティング等で題材に取り上げ、改善・変更に取り組みたい
			(外部評価)		
		すべての職員で自己評価に取り組み、ケアの振り返りや再確認をされた。前回の外部評価をもとに項目ごとに改善計画を作成し、町内会に加入し、地域との付き合いを深めたいと考えておられた。			

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			評価への取り組み状況等の報告、話し合いを行なえて いおり、運営推進委員の方々にアドバイスしていただ いたことをサービス向上に活かしている		
			(外部評価)		
			会議に、町内の方が参加することでホームを知ってい ただくことができた。前回の評価結果についての改善 の取り組みについて説明した。		さらに事業所のことを知っていただけるような取り組 みや、意見を出してもらえる働きかけの工夫を重ねて いかれることが期待される。
9	6	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			運営推進委員会に市の介護保険課の担当の方、市社協 の担当の方に参加していただき、サービスの質向上に 取り組んでいる		
			(外部評価)		
			代表者・管理者が市の担当者を訪問し、利用者のご事 情のこと等について相談することもある。		
10		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			地域福祉権利擁護事業や、成年後見人制度について研 修や勉強会に参加し、必要な方々にはそれらを活用で きるように支援している		必要だとされる方には、各制度の必要性を説明し、支 援しているが、現在この制度をりようされている方は いない
11		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修を通して高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会 を持ち、見過ごすことがないように努めている		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		○ 契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価)		
			十分な説明を行い、理解・納得してもらったうえで契約・解約を行っている		
13		○ 運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			意見・不満・苦情を外部者へ表せる機会を設けている (苦情・意見箱の設置 第三者機関への連絡方の表記)		
14	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らし方や健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価)		
			個別に運営者、管理者、担当職員が行えている		
			(外部評価)		
		ご家族の来訪時や毎月、手紙でご本人の暮らし方等、近況報告をされている。		遠方のご家族への報告の工夫についても話し合われてみてほしい。又、ご家族との関係を深めていくためにも、事業所の取り組みをさらに知っていただけるような報告の工夫が期待される。	
15	8	○ 運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			意見・不満・苦情を外部者へ表せる機会を設けている (苦情・意見箱の設置 第三者機関への連絡方の表記)		
			(外部評価)		
		ご家族の来訪時には意見や要望をお聞きしている。運営推進会議にご家族も出席され、事業所の取り組みについて意見をいただくこともある。		さらに、ご家族同士が交流するような機会作り等も検討されてみてはどうだろうか。又、ご家族が意見を出しやすいような機会や雰囲気作りの工夫も期待される。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			特別な機会は設けていないが、個別に対応し、月々のユニット毎の会議で繁栄できるような話し合いの場を設けている		もっと積極的な意見の交換の場になるような機会に今後していきたい
17		○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			ユニット毎、職員の人数状況、季節によって勤務出勤時間や勤務時間帯の調整を行えている		
18	9	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			職員の確保が難しく、現在は離職に伴う利用者へのダメージは否めない状況		異動や離職に伴う利用者へのダメージを防ぐ配慮を更に強化するように、検討中
			(外部評価)		
			1年間、職員の異動はなく、利用者と職員は馴染みの関係ができておられる。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			法人内外の研修を段階に応じて機会を与えている		定期的な研修参加を勧めながら、働きながらトレーニングできるような計画を立てたい
			(外部評価)		
			毎月、課題点等、テーマを決めて勉強会を行っておられる。現在、外部研修受講の予定を立て、職員が順番に受けられるよう、すすめておられる。		さらなる職員のレベルアップから、事業所のさらなる質の向上を目指していかれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者 と交流する機会を持ち、ネットワークづく りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、 サービスの質を向上させていく取り組みを している	(自己評価)		
			相互評価事業に参加を毎年行ってる 職員個々のネットワークを利用した情報交換を行えて いる		今後もネットワーク作りを積極的に行い、お互いの サービス向上に努めたい
			(外部評価)		
			県GH協議会の相互評価事業に参加され、他事業所と意 見交換や悩みを相談されたり、他事業所の支援を見る ことでの気づきもあった。		
21		○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽 減するための工夫や環境づくりに取り組ん でいる	(自己評価)		
			休日の確保、無理のない勤務体制作りに努力してる		更に働き易く、誇りの持てる職場環境づくりに努力し たい
22		○向上心を持って働き続けるための取り組 み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、各自が向上心 を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			向上心を持って働けるように努力している		更に働き易く、誇りの持てる職場環境づくりに努力し たい
安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っ ていること、不安なこと、求めていること等 を本人自身からよく聴く機会をつくり、受 けとめる努力をしている	(自己評価)		
			入居初期の不安や求めていることを自然な形で聞き取 りを行えている		聞き取り行えていると思うが、更に本音を聞きだせ るように努力したい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		○ 初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			入居初期の不安や求めていることを自然な形で聞き取りを行っている		聞き取り行えていると思うが、更に本音を聞きだせるように努力したい
25		○ 初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価)		
			入居に際して、施設の見学、本人の同意、家族の意向の調査を行って、当然他のサービス利用も含めた対応に努めている		
26	12	○ 馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価)		
			本人とのコミュニケーションをとり易くするために、今までの生活歴や趣味、食べ物の好き嫌い等を家族から聞いておき、関係の構築に努めている		集団生活としての最低限のルール以外は個々のペースで生活できるように心掛けている
			(外部評価)		
			入居前に、職員が利用者を訪問しお話をされたり、利用者・ご家族に事業所を見学していただき、納得いただいてから入居できるよう支援されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	○ 本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価)		
			会話や自主的な作業を通じて相互の関係を築いている		利用者の介護度やできることとできないことに応じて対応している
			(外部評価)		
			職員は、利用者と話すことで癒されたり、利用者に料理方法や生活に役立つ知恵を教わることもある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		○ 本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族さんと散歩したり、衣類や食品等、馴染みの物、使い易いものを持って来てもらったりしている		
29		○ 本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族さんの面会時に家族さんと職員が会話するようにしているが、時間的にも内容的にもまだまだ十分でない		
30		○ 馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 面会時間に特に制限を設けていない等、交流しやすい環境を作っている		全く時間制限していないため、ここでの生活リズムが崩れる様な場合もあるので、制限の必要もあるのでわ？ 長く家に帰っていない方を短期的、一時的に里帰りする計画も考えている
31		○ 利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 利用者同士の関係がまだ希薄な場合は共通の話題等で職員が間に入るようにしている		
32		○ 関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 今までの退去、転居のケースによってはこちら側からアプローチする事は困難		関係を断ち切らないような付き合いができるように関係を構築していきたい

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	○ 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			利用者の希望を時折聞きミーティング時にスタッフで話し合う等し、利用者がどの様に生活したいかを把握するように心掛けている		おやつが終わった後等の全員が憩える場で利用者同士が話し合える場を設け思いや意向をより深く把握する
			(外部評価)		
			意志表示がむずかしい利用者に対し、レクリエーションや声掛け時等の反応からご本人の意向を探るようにされている。		
34		○ これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			アセスメント表から生活環境を把握したり、面会時に家族と話したりして、これまでの暮らしを知る様に努めている		
35		○ 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			見守りの徹底や、手伝いの声掛け等により本人の持つ力を把握する様にしている		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	○ チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			日々改善点を探す様に努め、ミーティングや連絡ノートで職員間の徹底を図って介護計画に反映している		担当介護者と計画作成担当者、本人と家族を交えて介護計画を作成する
			(外部評価)		
			現在、職員で話し合って作成した介護計画をご家族に確認していただいている。		今後、ご家族の意見等を聞き取り、計画に採り入れていきたいと考えておられる。書式の工夫も検討されていた。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うと ともに、見直し以前に対応できない変化が 生じた場合は、本人、家族、必要な関係者 と話し合い、現状に即した新たな計画を作 成している	(自己評価)		
			毎月ミーティング時に話し合いをしており、著しい変 化が生じた場合は、作り直すようにしている		担当介護者と計画作成担当者、本人と家族を交えて介 護計画を作成する
			(外部評価)		
			3カ月ごとに計画内容について評価を行い、介護計画 を見直しておられる。		
38		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、情報を共有し ながら実践や介護計画の見直しに活かして いる	(自己評価)		
			色分けや本人の発した言葉を記入する等分りやすい記 録を心掛けている その日の勤務者以外も記録を見て情報を共有し、なに か変化があればすぐに対応している		介護計画が日々のケアに反映できていない場面があ り、今後は『介護計画実施表』という書式を作り記録 を実践に反映できるような取り組みをしたい
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応 じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な 支援をしている	(自己評価)		
			職員の出勤状況等あるが、可能な限り対応する様にし ている		
			(外部評価)		
			病院の受診、買い物や観劇・絵画鑑賞等、職員が同行 して支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) パン教室や絵手紙教室等行事の一つとして定着している 行事の際には民生委員、ボランティアの方にも参加してもらっており、消防には火災訓練指導もしてもらっている		
41		○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 今までのケースではこのようなケースはないので判断しかねる		今後このようなケースがあるようなら、各関係機関と連携し支援していきたい
42		○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 今までのケースではこのようなケースはないので判断しかねる		今後このようなケースがあるようなら、各関係機関と連携し支援していきたい
43	18	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 家族にまかせきりにするのでわなく、家族を介したり、直接連絡を取る等し、関係作りを行なっている		
			(外部評価) かかりつけ医の往診が月2回あり、必要に応じて他の専門医の受診も支援されている。		
44		○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 受診・往診時に付き添いの職員が直接担当の医者に不明な点を相談している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価)		
			往診時にかかりつけ医の看護師と話す機会はあるが、報告ばかりで、相談はできていない		日常の健康についていろいろ相談してみたい
46		○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価)		
			病院関係者と十分に情報交換を行い、早期退院に向けた協働が行えている。		
47	19	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価)		
			家族・担当医療機関・GHを交えて方針の共有を行なっている		
			(外部評価)		
		事業所で終末期のケアについて勉強会を行い、家族・医師とも話し合って方針を確認されている。			
48		○重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価)		
			現在重度・終末期の利用者はおらず、利用者の変化に合わせてカンファレンスを行い現状維持に努めているが、重度化については十分に検討できていない		勉強会時に終末期についての説明があった 今後も知識を深めていきたい
49		○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価)		
			当ホーム、医療機関、転居先との情報交換を十分に行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	○ プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ね るような言葉かけや対応、記録等の個人情 報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			一人ひとりに合った声掛けを心掛けている 関係者間のみで情報を共有し、外部に漏れないように している		プライバシー保護についての働きかけを勉強会やミー ティングを通じて行なっている
			(外部評価)		
			調査訪問時、職員は、利用者の横に座り、やさしく語 りかけておられた。		
51		○ 利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きか けたり、わかる力に合わせた説明を行い、 自分で決めたり納得しながら暮らせるよう に支援をしている	(自己評価)		
			希望や不満を口にされる方が多く、その都度スタッフ 同士で伝達し合い即対応できるようにしている		
52	21	○ 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのでは なく、一人ひとりのペースを大切に、そ の日をどのように過ごしたいか、希望に そって支援している	(自己評価)		
			ホーム内の玄関を開放しており、日々自由に行動でき るようになっている 又、個々に会わせた日々の過ごし方も話し合いを行な い支援している		
			(外部評価)		
			職員は、利用者一人ひとりの希望を大切に、ご本人が 望まないことをしないように心がけておられる。調査 訪問時、居室で休まれる方や居間でくつろぐ方、外の ベンチでご家族の方がされる農作業を眺める方等、そ れぞれのペースで過ごしておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 毎朝きちんとした身だしなみや整容に心掛け理美容については本人の要望をうけ、職員が毛染め、カットを行なっている		
54	22	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 畑で収穫した野菜を一緒に下ごしらえしたり、季節に合った食材やリクエスト献立を取り入れている		
			(外部評価) 調査訪問時、ダチョウの卵を使って、ホットプレートで全員分の卵焼きを焼き、会話の弾む食事の時間を過ごされた。準備や片付けも利用者・職員が協力して行っておられた。		
55		○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 毎週ヤクルト・パンの販売がホームに来るのを楽しめるようにしている 又、個別の外出や近所への日用品の買物で自分本人の好きな物を購入できる機会を作っている		
56		○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄チェック表を作成し、個人の排泄パターンに合った、排泄介助を行なっている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			本人の体調の様子や、血圧チェックを行なったうえで希望通りの入浴を行なっている		
			(外部評価)		
		朝や夜に入浴される利用者や毎日入浴を希望される方にも、柔軟に支援されている。			
58		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			ホームでの1日のリズムにこだわらず、一人ひとりの体調や習慣を重視し、休息して頂くよう行なっている		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			毎月の行事カレンダーを作成し、カラオケ・絵手紙・パン教室・外出を取り組み、楽しく過ごして頂けるように支援している		
			(外部評価)		
		利用者に食事作りや後片付け等の役割を持っていただけるよう、職員は声をかけておられる。事業所内で絵手紙教室やパン教室等を行い、楽しむ機会を作っておられる。			
60		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			自己管理できる方にはお金を所持していただき、その他の方には、その都度希望通りの金額を手渡し買物等の支援している		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			散歩や歩いていける場所への買物等は急な要望でも柔軟に対応している		
			(外部評価)		
			日々の散歩の他にも定期的に外出の日を設けて、すべての利用者が外出できるよう支援されている。		
62		○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			外食・買物等の外出は希望を聞き、職員が可能な限りは個々に対応している		家族との外出機会を作り出すまでにはいたっていない 今後、外食・買物以外（展覧会やコンサート）の個々の支援を行ないたい
63		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			本人の希望によって電話したり、便箋を用意したり、書いた手紙をポストに投函する等の支援を行なっている		
64		○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			家族と居室で食事したり、面会時間の制限をしていない等、訪問しやすいように心掛けている		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的な 行為」を正しく理解しており、身体拘束を しないケアに取り組んでいる	(自己評価) 基本的に、身体拘束をしないケアに取り組んではいる が、具体的な行為の理解徹底ができていない		具体的な行為をテーマとした勉強会・ミーティングを 行なう
66	26	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄 関に鍵をかけることの弊害を理解してお り、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 夜間以外は常識の範囲以内で開放している		
			(外部評価) 調査訪問時、利用者が玄関先のベンチへ自由に出入り されており、職員は見守っておられた。		
67		○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しなが ら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握 し、安全に配慮している	(自己評価) プライバシーに十分配慮しながら訪室し声掛けをし たりして、安全確認を行なっている		
68		○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすの ではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を 防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 一人ひとりの状態に応じて危険を防ぐ取り組みが行 えられている		
69		○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等 を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態 に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 苦情・事故の事例をケースごとに研究し事故防止に 取り組んでいる		転倒...車椅子の方は日中リビングで過ごす 窒息...食べる物を窒息しない形状にして提供する 誤薬...服用直前に手渡しし飲用を確認している 行方不明...見守り・声掛けを徹底している 火災...喫煙者のライターを夜間は預る

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 勉強会・ミーティングを通して職員間で共通の認識を持っている		目のつくところに『緊急時の対応』を掲示している
71	27	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) ホーム全体で避難方法の訓練を行なっている (外部評価) 消防署の協力を得て、夜間を想定した避難訓練を実施され、避難経路を具体的にされた。		周辺住民には十分に対策を行なえていないので、今後運営推進会議を通じて協力が得られるように働きかける いざという時に地域の方の協力が得られるような関係作り等、運営推進会議の機会を活かして、取り組みをすすめていかれることが期待される。
72		○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 入居時にどのような変化で連絡するか決めており、家族の訪問時やケアプラン等でも変化を伝え、情報の共有に努めている		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 毎日決められた時間帯のバイタルチェックや入浴時の目視等で入浴やレク活動時に体に負担がかかる時に考慮している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 毎日の薬の準備時に二重チェックとサイン、変更のあった時にはその旨とその後の体調の変化を詳しく記録に残すようにしている		
75		○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 全利用者の排泄状況について把握し、状態に応じて排泄時のマッサージ・食事内容・運動を行なうようにしている		
76		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 個々の状態に応じて口腔ケアしている		個々のペースに合わせた、口腔ケアの習慣が身に付くような支援を行なう
77	28	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 個々の状態に応じて栄養摂取・水分補給を行なっている (外部評価) 畑で採れる野菜をふんだんに使用し、バランスを考慮してメニューが作られている。水分摂取について記録して把握し、支援されている。		食事の量やカロリー等についても、時に職員で話し合うような機会を作ってみてはどうだろうか。
78		○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 手洗い・うがい励行 排泄介助時の職員の対応の取り決めて実行している		介護職員が媒介にならないように徹底している

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価)		
			安全な食材・調理用具の使用管理ができています		調理したものをサンプルに取り、保存(3日間)している
2.その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)居心地のよい環境づくり					
80		○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価)		
			広々と開放的な玄関で、季節に応じた草花や昔ながらの装飾品や写真を展示している		
81	29	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			親しみやすく、安心しての出入りができるように工夫ができています。		花を飾ったり、目のつく所にティッシュを置いて誰もが使いやすいように配慮している
			(外部評価)		
			共用空間にはメダカを飼っておられ、草花が各所に飾られていた。利用者の書いた絵手紙等も飾られていた。		
82		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価)		
			各場所で憩えるように椅子を配置し自由に過ごせていただけるようにしている		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			各利用者が自宅で使用していた家具や私物を持ち込み本人・家族で工夫し配置されている		
			(外部評価)		
			居室には、ご本人の馴染みの家具が持ち込まれてあり、畳の間に布団を敷いておられる方もあった。テレビや机も置かれ、利用者個々が居心地よく過ごせる空間を作っておられた。		
84		○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			季節によって冷暖房の設定温度を調節し、換気にも十分配慮している		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫できている		
86		○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			自立して暮らせるように工夫できている		トイレや居室の場所の説明を分かりやすいように掲示している
87		○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			畑やウッドデッキにも草花に囲まれ、季節の野菜を収穫している		

. サービスの成果に関する項目		
項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	利用者との会話によって、その方がどのように生活していきたいかを知り努力している
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	トランプ・カラオケ等のレク活動を楽しんだり、一緒にテレビを見ながら会話をしたり等多様にある
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	一人ひとりのペースで自由に過ごしていただいている
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	喜怒哀楽の表情が十分に表れている買うから
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員・家族が同行し、月に何度か外出の計画を立てている また急な要望にもなるべく柔軟に対応している
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	受診・往診を定期的に行なっており、職員が異常を見つけた時、本人の訴えがあった時はいつでも受診・往診対応している
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々の状況に応じて帰宅願望のある方にはこまめに声掛け散歩等の対応している
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない	現在家族からの訴えはないが、良好な関係は築けている
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 ③たまに 4 ほとんどない	近所の方が畑や山羊を見に来られてる

項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) 1 大いに増えている ② ② ② 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	運営推進委員さんが率先してホームの行事に参加・手伝いを行なってくれて徐々に理解者・応援者が増えてきているように思える
98 職員は、生き活きと働けている	(自己評価) 1 ほぼ全ての職員が ② ② ② 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	良い信頼関係が職員同士で築けており、生き活きと働けているように感じる
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ② ② ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	まだまだ更なる利用者の理解に努め、更に満足した生活を営めるような関わりを持ちたい
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての家族等が ② ② ② 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	まだまだ更なる利用者の家族の理解に努め、更に満足した生活を営めるような関わりを持ちたい

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

- 利用されている方々が、家庭的で開放感のある生活が営めるように、空間作りや、利用者同士や職員の関わりを大切に生活してもらってます。
- 立地環境が抜群に良く、住宅地でありながら、田畑が広がりゆったりと過ごすことができます。
- 四季の移り変わりを堪能でき環境は申し分ありません。
- ホームの向かいにはとても広い土地を活用し、利用者のご家族さんのお手伝いも頂き、ホームの菜園も作っており、新鮮な野菜を楽しむことができます。
- マスコットとして山羊も飼育しております。
- 職員も利用者も共に生活を営むというスタンスで日々の生活を楽しく送ってます。